

カラス除け 折りたたみボックスの作り方

ごみステーションのカラス等による被害を防ぐ「折りたたみボックス」の
安価な作成方法を紹介します。

宇都宮市 環境部
ごみ減量課 収集指導グループ
電話：028-632-2423



1. 準備するもの

【材料の準備】

次の材料を準備します。

材料は100円ショップやホームセンターで購入できます。

① ワイヤーネット（側面用）

62cm × 40cm : 6枚 1,200円

② ワイヤーネット（ふた用）

40cm × 40cm : 2枚 200円

③ 家庭用防風ネット

1m × 5m : 1枚 1,400円

※カラス除けネット等、網目が細かいものを利用する。

④ 結束バンド

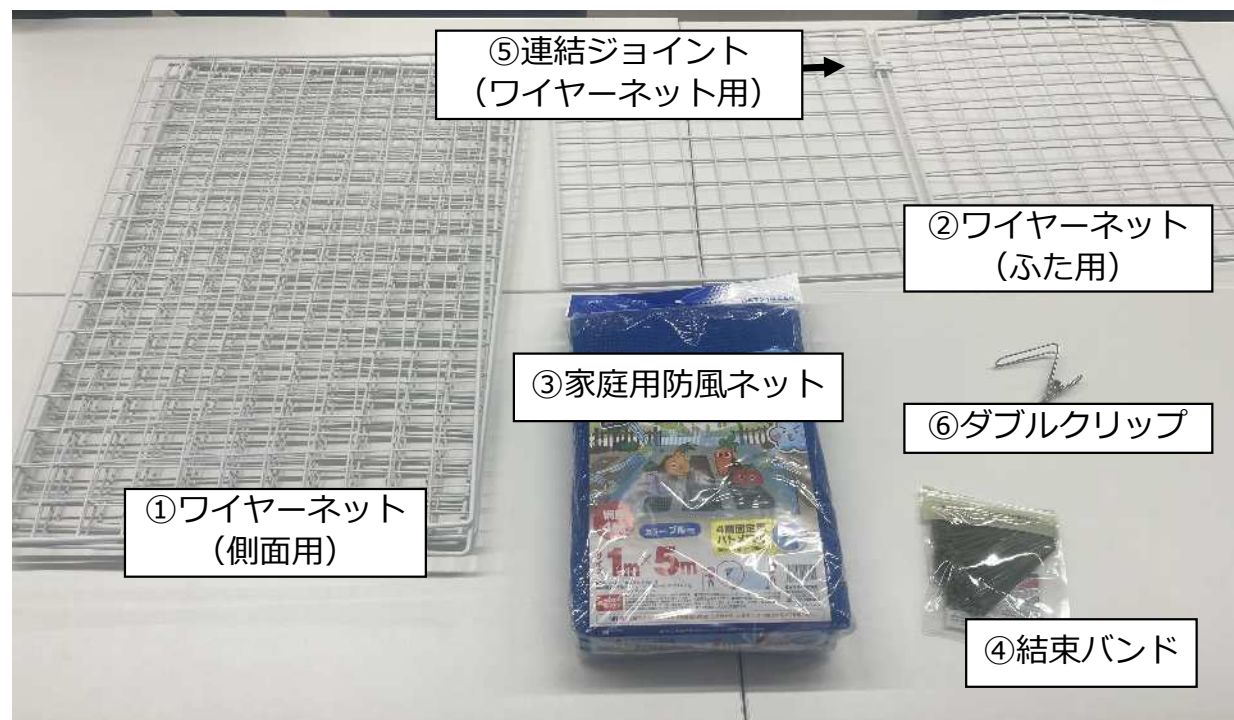
幅2mm : 140本入 100円

⑤ 連結ジョイント（ワイヤネット用）

2個 100円

⑥ ダブルクリップ 1個

材料費合計：約3,000円



今回作成するのは 幅80cm × 奥行40cm × 高さ62cm（約200ℓ）のボックスです。利用する世帯数等に応じて、ワイヤーネットのサイズや枚数を調整しましょう。

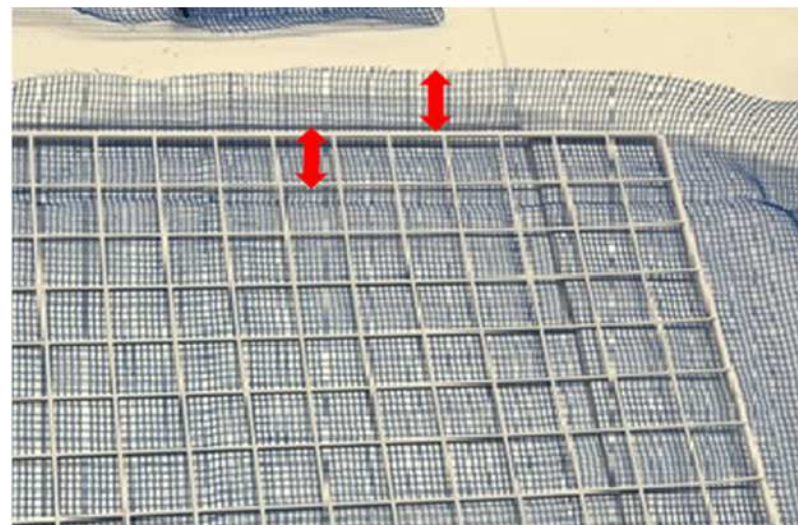
2. 工程①・②

【工程①】 ネットを切断する

ワイヤーネットの大きさに合わせてネットを切断します。

取り付けやすいよう、ワイヤーネットの網目 1 個分より少し大きめに切断しましょう。

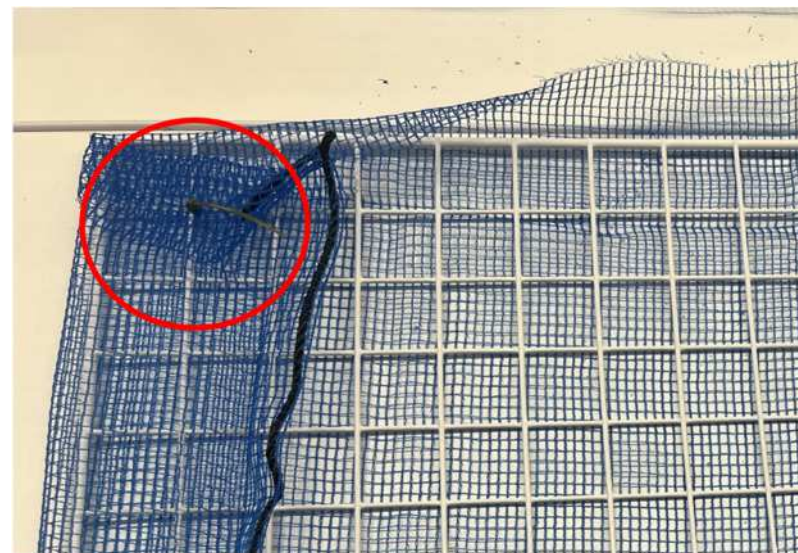
※ネットは、カラス除けネットや農業用の防風ネットなど、網目が細かく（5mm以下）、丈夫な物を使用しましょう。



【工程②】 ワイヤーネットに①のネットを取り付ける（6枚）

ワイヤーネット（側面用）にネットを取り付けます。

ネットを折り返して、外側から 1 個内側の網目部分と端の部分に結束バンドで取り付けると、上手く取り付けることができます。長い辺は 5 か所程度、短い辺は 4 か所程度取り付けましょう。

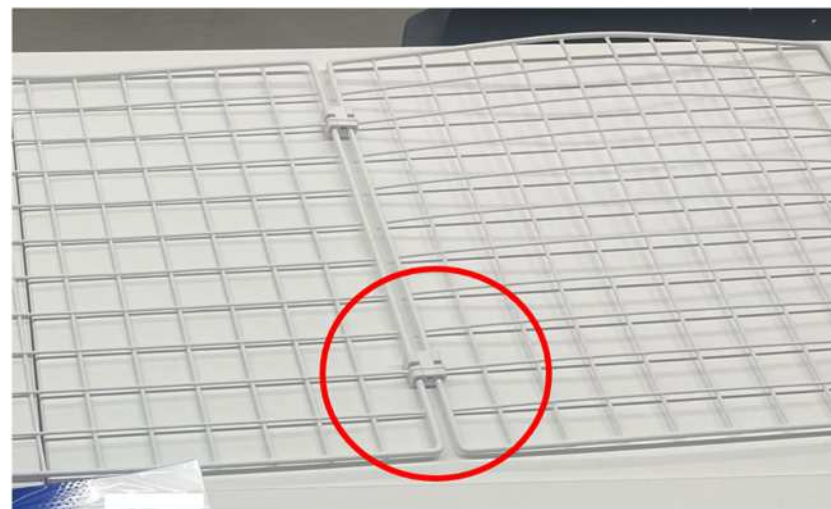


2. 工程③・④

【工程③】 ふた用のワイヤーネットを接続する

ジョイント（ワイヤーネット用）を使って、2つのワイヤーネット（ふた用）を接続します。

結束バンドでも代用可能ですが、ジョイントの方が強度は高くなります。



【工程④】 ワイヤーネット（側面）を接続する

工程②でネットを貼り付けたワイヤーネット（側面）を結束バンドで接続し、直方体（上下は付けない）にします。

結束バンドを取り付ける際には、きつく締めすぎると折りたためなくなってしまうので、ご注意ください。



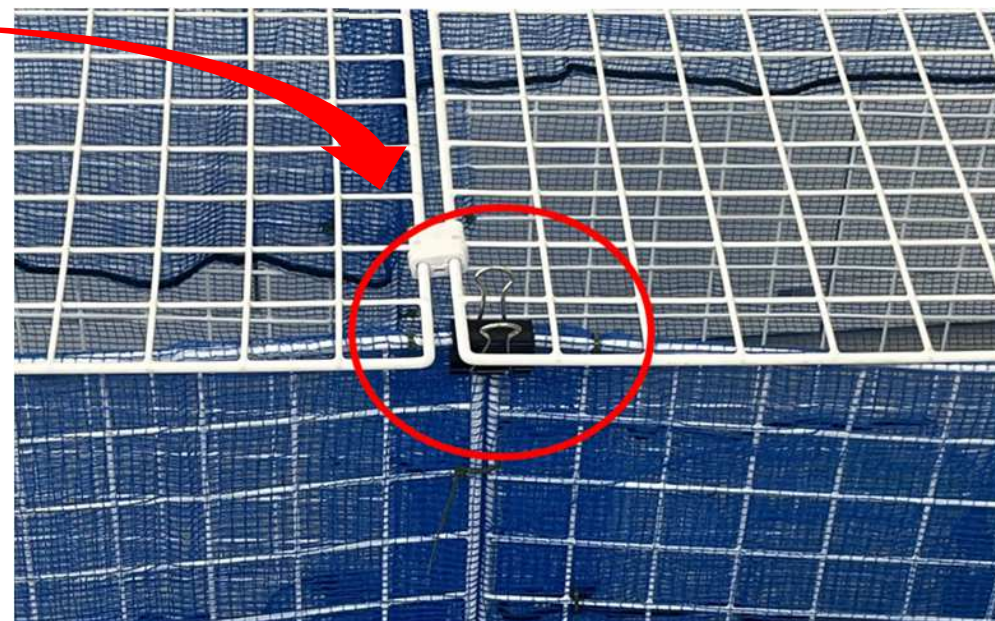
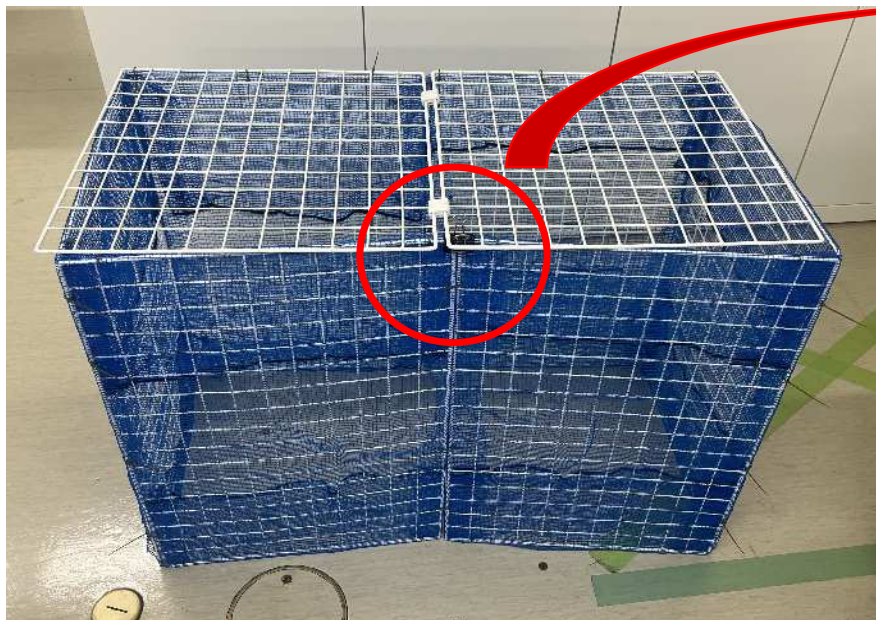
2. 工程

【工程⑤】側面とふた用のワイヤーネットを接続する

工程④の側面用ワイヤーネットと、工程⑤のふた用ワイヤーネットを結束バンドで接続します。

結束バンドを取り付ける際に、きつく締めすぎると折りたためなくなってしまうので、ご注意ください。

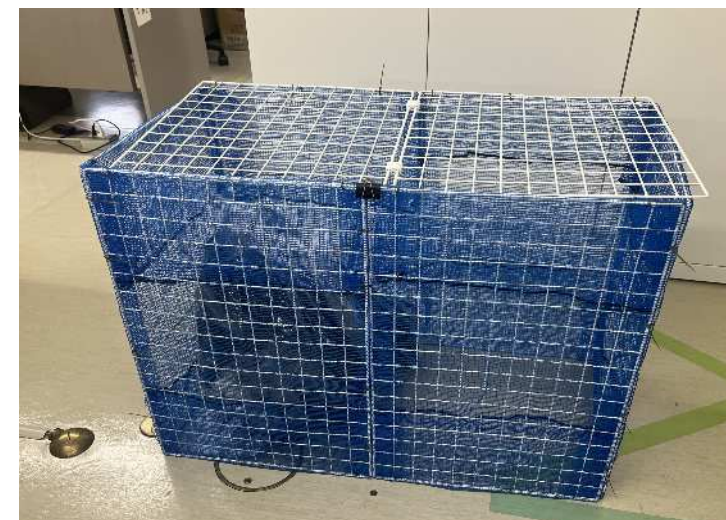
また、側面の上部にダブルクリップを取り付けると、ふたの引っ掛けにすることができます。



3. 使い方

【使用するとき】

箱型に広げ、中にごみを入れてください。ごみを入れた後は、必ずふたをしましょう。



ごみ量が多いときなど、ふたを閉めることができない場合には、ネットを掛けて使用することもできます。

ネットを併用する場合は、カラスがネットをずらさないよう、重りなどで固定しましょう。



4. 使い方

【使用しないとき】

ふたを外側にたたみ、側面もたたんで薄くコンパクトにすることができます。

道路上に置く場合には、ごみ収集が完了しましたら、片づけてください。

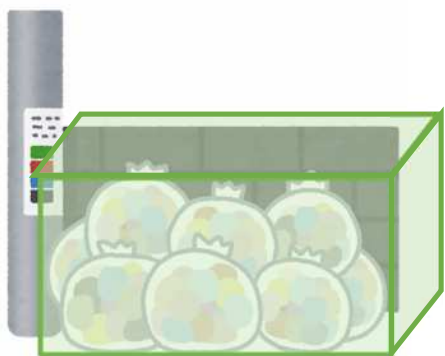
▶使用にあたって

道路上で折りたたみボックスを使用する場合には、道路管理者に届け出る必要があります。作成する前に、必ずご相談ください。

※私有地の場合は届出不要です。

＜問い合わせ先＞

道路管理課 管理グループ（028-632-2527）



この資料で紹介した作成方法は、一例です。
他にも、簡単な作成方法や有効な材料があるかと思いますので、皆さまが使いやすいようアレンジしながら、ご活用ください。